



## 2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年2月7日

上場会社名 株式会社キューブシステム 上場取引所 東  
コード番号 2335 URL <https://www.cubesystem.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 中西 雅洋  
問合せ先責任者 (役職名) 上席執行役員社長室長 (氏名) 北垣 浩史 TEL 03-5487-6030  
四半期報告書提出予定日 2024年2月14日 配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第3四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年12月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	13,565	13.3	1,161	22.1	1,169	22.6	758	20.7
2023年3月期第3四半期	11,972	△0.6	951	△15.3	953	△15.8	628	△16.8

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 743百万円 (△1.0%) 2023年3月期第3四半期 751百万円 (△8.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	50.03	—
2023年3月期第3四半期	45.84	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第3四半期	12,873	9,699	75.3	639.73
2023年3月期	12,547	9,616	76.6	634.29

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 9,699百万円 2023年3月期 9,616百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	23.00	—	27.00	50.00
2024年3月期	—	15.00	—	—	—
2024年3月期（予想）	—	—	—	15.00	30.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

2. 2023年3月期第2四半期末配当金の内訳 普通配当 11円00銭 50周年記念配当 12円00銭  
2023年3月期期末配当金の内訳 普通配当 15円00銭 50周年記念配当 12円00銭

### 3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	18,000	10.3	1,620	11.5	1,635	10.4	1,080	9.1	71.23

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期3Q	15,750,000株	2023年3月期	15,750,000株
② 期末自己株式数	2024年3月期3Q	588,832株	2023年3月期	588,832株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期3Q	15,161,168株	2023年3月期3Q	13,703,537株

（注）期末発行済株式数には、役員報酬BIP信託口が保有する当社株式（2024年3月期3Q 586,100株、2023年3月期 586,100株）が含まれております。また、役員報酬BIP信託口が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式を含めております（2024年3月期3Q 586,100株、2023年3月期3Q 594,878株）。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、（添付資料）2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（四半期決算説明資料の入手方法について）

四半期決算説明資料については、TDnet及び当社ウェブサイトのIR情報（<https://www.cubesystem.co.jp/ir/library/results>）で同日開示しております。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	4
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	4
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	6
(継続企業の前提に関する注記) .....	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症による制約が解消され、社会経済活動は徐々に広がりを見せ、景気は緩やかな改善が続いています。一方で、世界的な資源・原材料価格の高騰にともなう物価の上昇や国際情勢の緊迫化等、依然として先行きが不透明な状況が続いております。

このような状況下において、情報サービス産業では、顧客の人材不足を背景としたDX（ビジネス変革・プロセス変革）需要の高まりに加え、電子帳簿保存法等の法改正対応により情報化投資が活発化しております。また、老朽化した基幹システムのクラウドへの移行（Lift）、利便性の向上に向けたシステム構築（Shift）に対するニーズも強く、今後もIT投資は拡大する見通しです。一方で、継続的なIT人材の不足から生じる受注機会の損失や人材獲得競争の激化に起因する人件費の増加により、収益環境が悪化する懸念があります。

当社グループにおきましては、金融分野での受注が拡大する中、リソースの最適化や生産体制の確保に努めてまいりました。また、キャリアフィールドに応じた人材育成や経営管理に係る情報化投資等を図り、経営基盤の強化・整備を進めました。こうした活動が実を結び、当第3四半期連結累計期間における業績は売上高13,565百万円（前年同期比13.3%増）、営業利益は1,161百万円（同22.1%増）、経常利益は1,169百万円（同22.6%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は758百万円（同20.7%増）となり、増収増益で推移いたしました。

当社グループでは、中長期経営ビジョン《Vision 2026》の実現に向け、ニアショア拠点の生産体制拡充ならびに事業拡大に取り組んでおります。前四半期での福岡オフィスの開設に加え、当四半期では北海道キューブシステムで生産体制強化に向けた増床を実施いたしました。

当社では、多様な人材がそれぞれの状況に合わせた働き方で活躍し、成長することができるよう、制度の拡充や環境整備、意識改革を進めております。障害のある社員が業務にやりがいを感じられる職場環境の構築を行っており、当四半期においては、当社社員が全国アビリンピック大会（全国障害者技能競技大会）のデータベース種目にて東京都代表として出場するなど、各々の得意分野で活躍の場を広げております。

また、当社の成長の鍵となる人的資本については、社員一人ひとりが多様なプロフェッショナル人材として活躍するために、新たな人事制度を構築し、2024年4月より制度開始いたします。当四半期では、全社員に対して、社員一人ひとりが将来の成長を描けるよう、新人事制度に応じたキャリアパスの説明が行われました。引き続き、個々の能力や価値観を尊重し、社員が働きがいを一層実感できる制度・運用を通じて、人的資本の強化を図ってまいります。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は9,583百万円となり、前連結会計年度末に比べ119百万円減少いたしました。これは主に、有価証券の減少100百万円、現金及び預金の減少99百万円、売掛金及び契約資産の増加76百万円によるものです。また、固定資産は3,289百万円となり、前連結会計年度末に比べ445百万円増加いたしました。これは主に、投資有価証券の増加350百万円、敷金及び保証金の増加54百万円によるものです。

これらの結果、総資産は12,873百万円となり、前連結会計年度末に比べ325百万円増加いたしました。

#### (負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は2,331百万円となり、前連結会計年度末に比べ142百万円増加いたしました。これは主に、未払費用の増加117百万円によるものです。固定負債は843百万円となり、前連結会計年度末に比べ100百万円増加いたしました。これは主に、繰延税金負債の増加46百万円、株式報酬引当金の増加44百万円によるものです。

これらの結果、負債合計は3,174百万円となり、前連結会計年度末に比べ243百万円増加いたしました。

#### (純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は9,699百万円となり、前連結会計年度末に比べ82百万円増加いたしました。これは主に、利益剰余金の増加97百万円によるものです。

この結果、自己資本比率は75.3%（前連結会計年度末は76.6%）となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の連結業績予想につきましては、2023年5月10日の「2023年3月期 決算短信」で公表いたしました通期業績予想に変更はありません。

なお、上記の予想は、当社が発表日現在で入手可能な情報に基づいて判断したものであります。予想に内在するさまざまな不確定要因や今後の事業運営における内外の状況変化等により、実際の業績と異なる場合があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	6,748,203	6,648,226
売掛金及び契約資産	2,702,189	2,778,998
有価証券	100,000	-
仕掛品	10,764	16,124
その他	141,995	140,138
流動資産合計	9,703,153	9,583,488
固定資産		
有形固定資産	124,378	159,877
無形固定資産	3,330	3,330
投資その他の資産		
投資有価証券	1,634,179	1,984,929
退職給付に係る資産	490,358	495,272
その他	592,122	646,477
投資その他の資産合計	2,716,660	3,126,678
固定資産合計	2,844,369	3,289,886
資産合計	12,547,523	12,873,375
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	796,239	876,655
短期借入金	240,000	230,000
未払法人税等	313,954	127,641
賞与引当金	351,565	347,732
役員賞与引当金	8,500	7,500
受注損失引当金	2,291	19,431
その他	476,293	722,352
流動負債合計	2,188,844	2,331,313
固定負債		
株式報酬引当金	332,222	377,200
資産除去債務	139,065	149,626
その他	270,841	316,199
固定負債合計	742,130	843,026
負債合計	2,930,974	3,174,340
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,400,228	1,400,228
資本剰余金	1,491,474	1,491,474
利益剰余金	6,459,029	6,556,155
自己株式	△503,601	△503,601
株主資本合計	8,847,130	8,944,256
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	509,026	581,759
為替換算調整勘定	30,209	35,370
退職給付に係る調整累計額	230,182	137,649
その他の包括利益累計額合計	769,418	754,778
純資産合計	9,616,548	9,699,035
負債純資産合計	12,547,523	12,873,375

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上高	11,972,618	13,565,476
売上原価	9,404,268	10,631,220
売上総利益	2,568,349	2,934,255
販売費及び一般管理費	1,617,118	1,772,399
営業利益	951,230	1,161,855
営業外収益		
受取利息	3,022	4,343
受取配当金	11,001	10,678
その他	8,620	5,792
営業外収益合計	22,644	20,814
営業外費用		
支払利息	1,053	969
為替差損	6,519	6,542
株式交付費	6,363	-
その他	5,981	5,984
営業外費用合計	19,918	13,496
経常利益	953,956	1,169,173
税金等調整前四半期純利益	953,956	1,169,173
法人税等	325,785	410,662
四半期純利益	628,171	758,511
親会社株主に帰属する四半期純利益	628,171	758,511

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	628,171	758,511
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	139,781	72,733
為替換算調整勘定	6,589	5,160
退職給付に係る調整額	△22,785	△92,533
その他の包括利益合計	123,584	△14,639
四半期包括利益	751,755	743,872
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	751,755	743,872

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。